

令和6年度水稻定点調査 結果

丹波県民局丹波農業改良普及センター、丹波篠山市、JA丹波ささやま、兵庫県農業共済組合

設置場所	調査年度	移植日	移植時 葉齢	苗丈 (cm)	植付本数	草丈					茎数(本/株)					出穂日	穂長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/株)	精玄米重 (kg/10a)	千粒重 (g)
						6月1日期	6月15日期	7月1日期	7月15日期	7月31日期	6月1日期	6月15日期	7月1日期	7月15日期	7月31日期						
後川上 11.1株/㎡	R6	5月3日				27.6					5.2										
	平年比	-5				103.7%					68.0%					-40389					
	平年	5月8日	3.3	15.2	3.8	26.6	33.4	56.1	79.7	99.1	7.6	16.8	24.2	23.6	22.6	7月29日	87.5	18.4	21.6	526.0	21.8
般若寺 16.7株/㎡	R6	5月4日				19.4					4.9										
	平年比	-5				71.3%					50.0%					-40389					
	平年	5月8日	3.4	12.3	3.7	27.2	36.5	60.4	82.1	105.3	9.8	22.2	26.6	24.0	23.1	7月29日	90.1	18.3	21.7	517.7	21.7
本郷 16.7株/㎡	R6	5月8日				25.7					9.8										
	平年比	3				100.1%					133.3%					-40388					
	平年	5月4日	3.5	17.0	4.1	25.7	32.1	55.6	77.3	99.0	7.4	13.0	19.9	19.0	18.5	7月28日	82.2	18.2	17.8	469.3	22.7
真南条下 13.3株/㎡	R6	5月10日				27.3					7.1										
	平年比	1				102.0%					67.7%					-40387					
	平年	5月8日	3.3	17.7	5.1	26.8	39.4	59.1	78.5	99.3	10.5	22.0	25.7	23.1	20.5	7月27日	83.9	18.2	20.4	439.0	22.0
町之田 16.7株/㎡	R6	5月9日				24.9					6.4										
	平年比	1				83.3%					63.1%					-40386					
	平年	5月8日	3.8	16.8	4.4	29.9	38.0	57.3	78.4	99.9	10.1	19.5	23.7	20.3	18.7	7月26日	85.0	17.6	19.3	450.3	21.7
川原 13.3株/㎡	R6	5月15日				30.4					6.6										
	平年比	3				129.5%					99.7%					-40389					
	平年	5月11日	3.5	19.2	4.2	23.5	30.7	52.1	76.5	95.8	6.6	13.3	21.0	19.7	18.8	7月29日	82.6	17.5	19.2	467.8	22.0
上小野原 11.1株/㎡	R6	5月19日				17.1					4.1										
	平年比	4				72.9%					72.5%					-40389					
	平年	5月14日	3.6	14.3	4.1	23.5	32.7	56.9	77.5	100.0	5.7	16.9	24.4	22.3	21.2	7月29日	85.5	18.9	20.5	475.0	21.9
令和6年平均		5月10日				24.6					6.3										
対平年比		1				94.2%					76.4%					-40388					
平年		5月9日	3.5	16.3	4.2	26.2	34.7	56.8	78.6	99.8	8.2	17.7	23.6	21.7	20.5	7月28日	85.2	18.2	20.1	477.9	22.0

【6月1日調査】

6月1日の調査では、ほ場間のばらつきが見られたが、全体平均で草丈は24.6cmで平年(26.2cm)と比べ94.2%と平年よりやや低くなった。また、株当たりの茎数は6.3本で平年(8.2本)と比べ76.4%と平年より約2本少なかった。この原因は、5月の日照時間は196.4hと平年並み(201.0h)であったが、平均気温は16.8℃と平年(17.5℃)より低かったことが考えられる。また、5月28日に約140mmの大雨があったが特に被害は見られなかった。病害虫については、大きな問題は見られなかった。今後は浅水管理を行い分けつを促進し、目標茎数(16～20本)を確保次第、中干しを行う。